

テレビを見る

走行中は、テレビやビデオなどの映像を見ることができません。



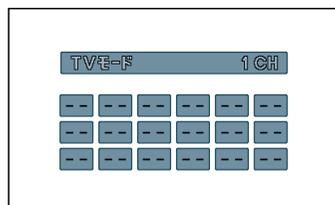
車内ではテレビ用ロッドアンテナを伸ばさない

安全運転の妨げになり、事故やけがの原因になります。

車内でテレビを見るとき、電波の受信状態が悪く、テレビの映りがよくない場合は、別売のダイバーシティアンテナ (CL-T70D/CL-T80D) をご利用ください。

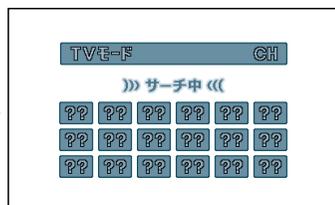
テレビ画面に切り替える

1 ナビ/TV を押す



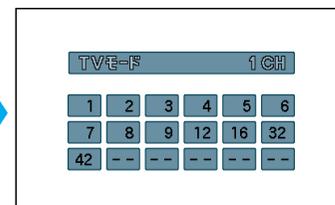
押すごとに切り替わります。
本機に地図ディスクが入っているときは
ナビ画面 > テレビ画面 > VTR画面
^ = = = = = }
本機にDVDビデオが入っているときは
DVDビデオ画面 > テレビ画面 > VTR画面
^ = = = = = }

2 チャンネルを記憶させる



受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します。
(オートメモリー 下記)

3 チャンネルを選ぶ



下記参照

4 音量を調整する



音が大きくなる
音が小さくなる

お知らせ

音量は、モード[ナビ(DVDビデオ)、テレビ、VTR]ごとに記憶されます。モードを切り替えると音量も変わります。

お願い

テレビやVTRを見ているときも、なるべく地図ディスクを入れたままにしてください。

チャンネルを選ぶ

ジョイスティック

オートメモリー

音量

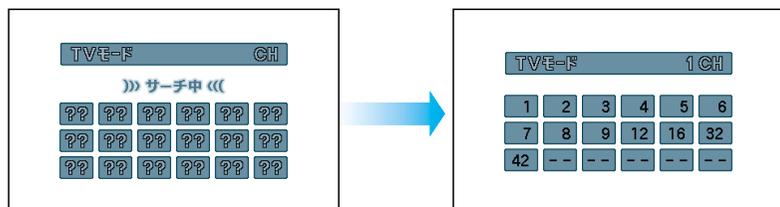
ナビ/TV

チャンネルを記憶させて選ぶ (オートメモリー)

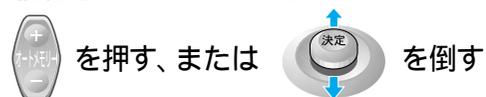
1 チャンネルを探して記憶させる



受信できるチャンネルを自動的に探して記憶します。(最大18局)



2 記憶されたチャンネルを選ぶ

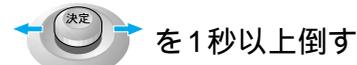


チャンネルをひとつずつ選ぶ



1チャンネルずつ切り替わります。(手動選局)

または



受信すると、止まります。(シーク選局)

チャンネルを数字の入力で選ぶ (ダイレクト選局)

10キーでチャンネル番号を入力する
入力したチャンネルに切り替わります。

お知らせ

記憶されたチャンネルは、操作するたびに更新されます。電波状況により、映らない(画質が悪い)チャンネルが記憶されることもあります。受信できるチャンネルが見つからないときは、1周してもとのチャンネルに戻ります。テレビの音声はモノラルです。



走行中は、テレビやビデオの映像は表示されません。安全な場所に停車して、お楽しみください。左画面は、走行中の画面例です。

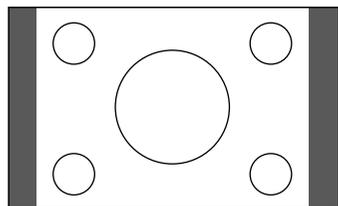
走行中は音声でお楽しみください。

DVDビデオ
テレビを見る

画面の比率を 変える (アスペクト)

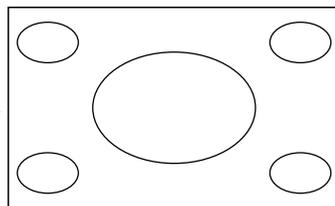
ビュー を押す

押すごとに切り替わります。
ノーマル



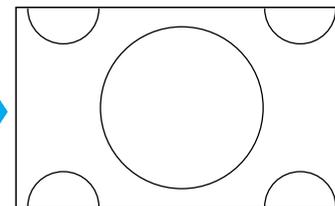
通常の4:3(横:縦)の画面。
左右が黒くなります。

フル



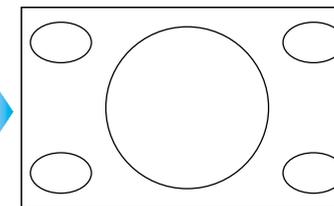
全体を横方向に伸ばした画面。
どの位置でも、伸ばす比率は
同じです。

ズーム



ノーマル画面の比率のまま、
左右に合わせて伸ばした画面。
上下が少しカットされます。

ジャスト



横方向に伸ばした画面。
両端に近いほど、伸ばす
比率が大きくなります。

お知らせ

選びかたによっては、オリジナル映像と異なって見える場合があります。テレビ画面、VTR画面、DVDビデオ画面とも、同じ設定になります。

明るさ/色の濃さ/ 色合いを調整する

1 **メニュー** を押す

押すごとに切り替わります。

明るさ



「+」: 明るくなる
「-」: 暗くなる

2 ジョイスティックを左右に動かして調整する

色の濃さ



「+」: 濃くなる
「-」: 薄くなる

色合い



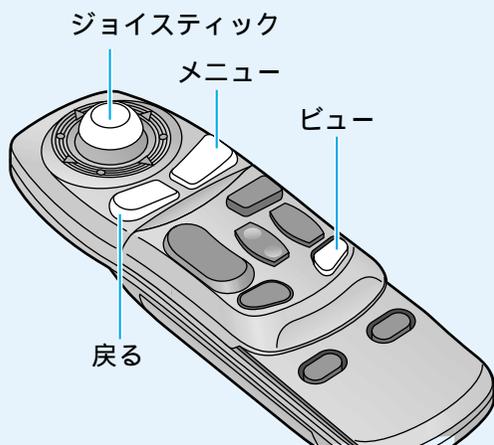
「+」: 緑色が濃くなる
「-」: 赤色が濃くなる

DVDビデオを見ている時は

メニュー を1秒以上押して、調整画面を表示させてから、**メニュー** を押して、設定する項目を選んでください。

お知らせ

調整を終了するには、**戻る** を押してください。約10秒間何も操作しないと、調整画面が消えます。テレビ画面、VTR画面、DVDビデオ画面とも、同じ設定になります。



営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。ワイドでない通常(4:3)の映像をフル・ズーム・ジャストなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形したりします。制作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルモードでご覧ください。

DVDビデオを見る

再生できるディスク (DVDビデオ)



映像方式： NTSC
 ディスクの大きさ： 8 cm/12 cm
 リージョン番号： 2 または ALL

お手持ちのディスクの種類が分かりにくい場合は、パッケージなどに記載のマーク (ロゴ) を目安にしてください。(左図参照)

DVDのマークの意味

	字幕の言語 (☞116ページ) 収録されている字幕言語の数を表します。(図の場合は3言語)
	音声トラック (☞116ページ) 収録されている音声トラック (音声言語や信号タイプ) の数を表します。(図の場合は4音声)
	アングル (☞116ページ) マルチアングル (ひとつの場面を様々な視点や角度で見ることができる機能) の数を表します。(図の場合は4アングル)
	DVDアスペクト (☞118ページ) 映像の表示サイズ (比率) を表します。(図の場合は、16:9の比率でレターボックス指定)
	リージョン番号 再生可能な地域の番号を表します。本機のリージョン番号は「2」です。ディスクに「2」(2を含むもの) または「ALL」が表示されているディスクが再生できます。

再生できないディスク

リージョン番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオ
 NTSC以外の方式 (PAL、SECAM方式など) で記録されたディスク
 DVDオーディオ DVD-ROM (付属の地図ディスクを除く) DVD-RAM
 DVD-R DVD-RW DVD+RW dts DVD 音楽CD ビデオCD
 CD-ROM CD-G CD-R CD-RW dts CD VSD
 CVD CDV SVCD SACD フォトCD Divx Videoディスク
 CD-EXTRAなど

「CD-R」「フォトCD」を再生すると、ディスクの内容が壊れる恐れがあります。

用語について

ドルビーデジタル
 ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮技術です。ステレオ (2ch) はもちろん、5.1chのサラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率良くディスクに納めることができます。本機にデジタルサラウンドプロセッサ (CY-AC300D) などの機器を接続すると迫力ある音で再生できます。

MPEG (Moving Picture Expert Group : エムペグ)
 MPEGはISO (国際標準化機構) とIEC (国際電気標準化会議) の下部組織である動画研究組織 (Moving Picture Expert Group) で定めた動画圧縮の国際標準フォーマットのことです。同組織は、1991年にMPEG1を、1994年にMPEG2を制定しました。MPEG2はMPEG1にさらに多くの改良を加えて、高画質化を可能にしたものです。

アングル
 対象物を見る視点のことで、マルチアングルのソフトでは同じシーンを複数の視点から見ることができます。(☞116ページ)

DVDアスペクト
 モニターに表示される映像のサイズ (比率) のことです。(☞118ページ)

タイトル/チャプター
 DVDビデオにおいて、大きなまとまりがタイトル、タイトルをさらに小分けしたものがチャプターです。(下記参照)

一枚のDVDディスク (例)

冒険映画本編 (タイトル1)		出演俳優の紹介 (タイトル2)	
チャプター1	チャプター2	チャプター1	チャプター2

リージョン番号
 再生可能な地域を示す番号です。(左記参照)

リアPCM
 非圧縮のデジタル音声信号です。そのため、すぐれた高音質の再生を実現しています。

著作権について

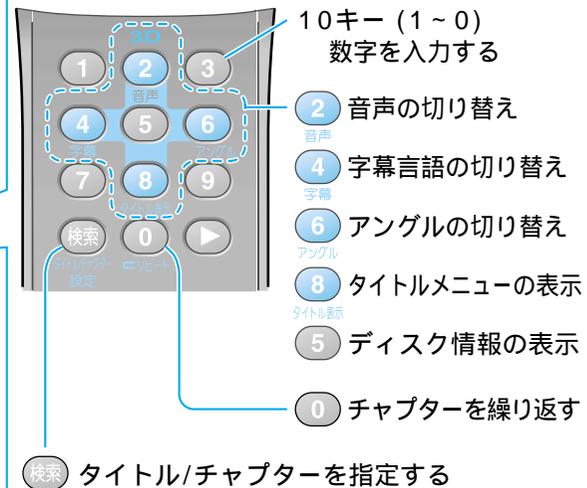
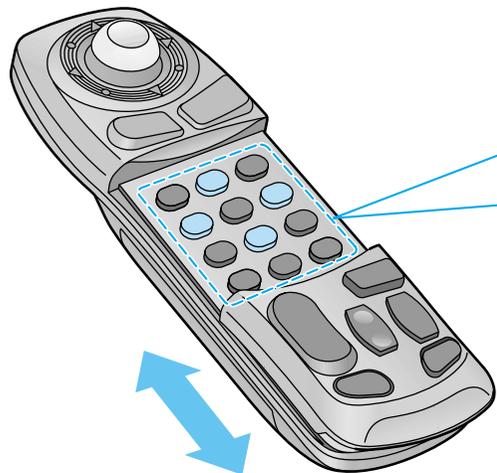
ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別の許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

DVDビデオを見る

各部のなまえとはたらき (DVDビデオ操作時)



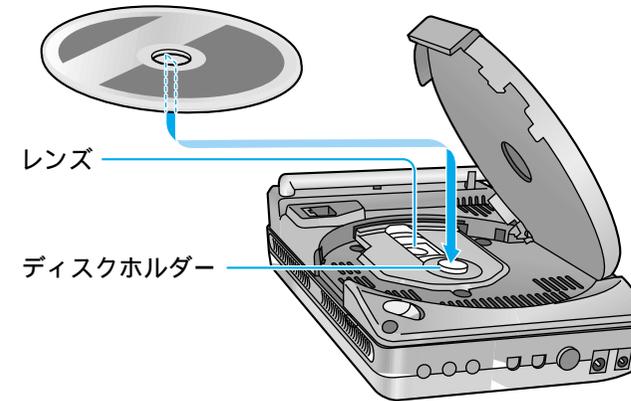
スライドカバーを開けると



ディスクを入れる

準備 地図ディスクを取り出してください。(☞24ページ)
取り出した地図ディスクは、キズなどがつかないようにケースに入れてください。
(DVDビデオを見終わったら、地図ディスクを本機に入れてください。)

印刷面を外側に向け、ディスク中央の穴をディスクホルダーにはめ込む。



お知らせ

ディスクの出し入れについて、詳しくは24ページをご覧ください。

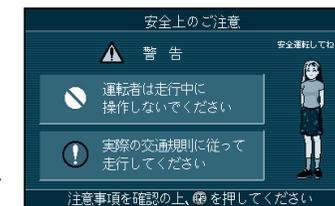
レンズおよびその周辺には、絶対に触れないでください。

ディスクを再生する

準備 再生したいディスクを入れたナビゲーション本体をスタンドに取り付けて、コードを接続してください。

- 1 車のエンジンをかける
またはACCに入れる
- 2 電源スイッチを押す
- 3 警告表示画面が表示されたら、リモコンの(決定)を押す

警告画面が表示されるまでリモコンを操作しないでください。
ピーブ音が高音量で出力されることがあります。



再生が始まります。

小さな音(映画のセリフなど)が聞き取りにくいときは、DR COMPを「MINIMUM」に設定すると聞き取りやすくなります。(☞118ページ)

お知らせ

車中でDVDビデオを見る時は、安全のため、必ず本機をスタンドに取り付けてください。走行中は、DVDビデオの映像は表示されません。安全な場所に停車して、お楽しみください。タイトルメニューやメニュー画面が表示されるディスクもあります。(☞114ページ)画面の比率の切り替えおよび明るさ、色の濃さ、色合いの調整のしかたは、「テレビを見る」をご覧ください。(☞108ページ)

いろいろな再生

頭出し
早送り/早戻し
静止(一時停止)
繰り返し(リピート)

早送り/早戻しする

広域 を押す
押すごとに切り替わります。
1.5倍速↔10倍速

通常の再生に戻すには

二画面 を押す
▶/||

静止する(一時停止)

二画面 を押す
▶/||

もう一度再生するには

二画面 を押す
▶/||

チャプターの頭出しをする

+ を押す

⊖を1回押すと、再生中のチャプターをはじめから再生します。

チャプターを繰り返し再生する(リピート)

0 を押す
リピート

通常の再生に戻すには

0 を押す
リピート

以下の場合でも、リピート再生を中止します

早送り/早戻し/頭出しをしたとき
タイトル/チャプターを指定して再生したとき

メニューから操作する

タイトルメニューから操作する

1 再生中に **8** を押す
タイトル表示



タイトルメニューが表示されます。

2 **決定** を倒して項目を選び、**決定** を押して決定する



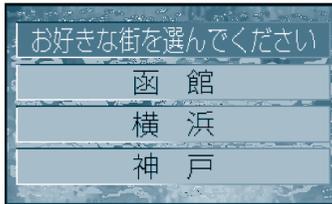
メニュー画面から操作する

1 再生中に **行き先** を押す



メニュー画面が表示されます。

2 **決定** を倒して項目を選び、**決定** を押して決定する



お知らせ

ディスクによっては、タイトルメニュー、メニュー画面を呼び出せないことがあります。タイトルメニュー、メニュー画面はディスクごとに違います。(左の画面は1例です)詳しくはディスクの取扱説明書をご覧ください。ディスクの停止中に **行き先** を押すとDVD設定画面が表示されます。(p.118ページ)

タイトル/チャプターを指定して再生する

1 再生中に **検索** を押す
タイトル/チャプター設定
押すごとに切り替わります。
タイトル番号 <> チャプター番号

2 10キーで番号を入力する
(タイトル番号の場合)



10キー入力の5秒後に、入力したタイトル/チャプターに切り替わり、再生が始まります。
戻る を押すと画面上の表示が消えます。

お知らせ

10キーで番号入力後にもう一度 **検索** を押しても入力したタイトル/チャプターに切り替わります。10キーで2ケタ以上の数字を入力するときは、1ケタ目の入力後、5秒以内に行ってください。

停止する

二画面 を押す
操作画面
■ストップ

止めたところから続きを再生するには(続き再生機能)

停止中に **二画面** を押す
二画面
▶/||

ディスクのはじめから再生するには

1 停止中にもう一度 **二画面** を押す
操作画面
■ストップ

2 **二画面** を押す
二画面
▶/||

お知らせ

一部のソフトでは続き再生できない場合があります。

DVDビデオを見る

音声を切り替える

① 再生中に **2** を押す
音声



現在の音声番号が表示されます。

② **2** を押す
音声



押すごとに、音声が切り替わります。



お知らせ

音声の種類や数は、ディスクによって異なります。
(音声の数は、ディスクのパッケージに表示されています。)
ディスクによっては、左記の操作で音声を切り替えられない場合があります。

字幕言語を切り替える

① 再生中に **4** を押す
字幕



現在の字幕番号が表示されます。

② **4** を押す
字幕



押すごとに、字幕言語が切り替わります。



お知らせ

字幕言語の種類や数は、ディスクによって異なります。
(字幕言語の数は、ディスクのパッケージに表示されています。)
ディスクによっては、左記の操作で字幕言語を切り替えられない場合があります。

アングルを切り替える

① 再生中に **6** を押す
アングル



現在のアングル番号が表示されます。

② **6** を押す
アングル



押すごとに、アングルが切り替わります。



お知らせ

アングルの数は、ディスクによって異なります。
(アングルの数は、ディスクのパッケージに表示されています。)
ディスクによっては、左記の操作でアングルを切り替えられない場合があります。

ディスクの情報を表示させる

① 再生中に **5** を押す



ディスクの情報が表示されます。



- ① 動作内容
現在の動作内容を表示
- ② タイトル番号
再生中のタイトルの番号を表示
- ③ チャプター番号
再生中のチャプター番号を表示
- ④ 再生時間
再生開始からの時間を表示

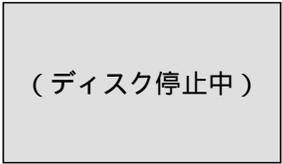
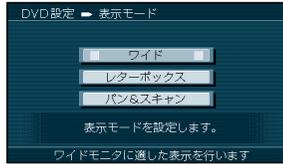
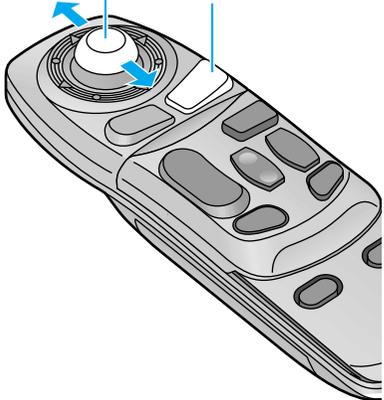
お知らせ

各表示で「- - -」のようにバー表示が出ることがありますが故障ではありません。
表示を消すときには
5 をもう一度押してください。

DVDビデオを見る

DVD設定画面は、メニュー画面 **設定** **ユーザー設定** **DVD設定** でも表示されます。

(太字は工場出荷時の設定です。)

設定項目	内容	操作		
DVDビデオに関する設定	1  再生中に  を押す 操作画面  ストップ	2  (ディスク停止中)  を押す	3 	4 
	DVDビデオ再生時の映像サイズ(比率)を変える(DVDアスペクト)	接続したモニターや、再生するディスクに応じて、映像サイズ(比率)を設定する。(下記参照)	表示モード を選ぶ	「ワイド」 「レターボックス」 「パン&スキャン」を選ぶ
	音声言語を変える	DVD再生時に出力する音声言語を変更する。	音声言語 を選ぶ	「日本語」 「英語」 「中国語」を選ぶ
	字幕言語を変える	DVD再生時に表示する字幕言語を変更する。	字幕言語 を選ぶ	「日本語」 「英語」 「中国語」を選ぶ
	メニュー言語を変える	メニュー画面の表記言語を変更する。	メニュー言語 を選ぶ	「日本語」 「英語」を選ぶ
	小音量で聞きやすい音にする [DR COMP (ダイナミックレンジ圧縮)] (ドルビーデジタルソフト再生時のみ有効です。)	MINIMUM : 最も圧縮した、一般のテレビ放送に近いモード。 STANDARD : ソフトの制作者が小音量での視聴用として推奨するモード。 OFF : 圧縮しない、映画館そのままのモード	ジョイスティックで選んで、押し決定 	DR COMP を選ぶ 「MINIMUM」 「STANDARD」 「OFF」を選ぶ お知らせ 小さな音(映画のセリフなど)が聞き取りにくいときは、「MINIMUM」に設定すると聞き取りやすくなります。
	外部機器との接続を設定する	本機を家庭用テレビ、FMトランスミッターやヘッドフォンに接続しているときは、「あり」を選んでください。接続した機器に適した音を出力します。	外部接続 を選ぶ	「あり」 「なし」を選ぶ
設定を終了し、再生を始める	再生を開始します。	再生 を選ぶ		

表示モードについて

ワイド



本機や、ワイドモニター(16:9)でDVDビデオを見るとき

レターボックス



ワイドサイズのソフトを4:3のモニターで見るとき、上下に黒い帯の入った状態で表示されます。

パン&スキャン



ワイドサイズのソフトを4:3のモニターで見るとき、左右をカットした状態で、画面全体に映し出されます。

お知らせ

ディスクによっては、本機の設定が反映されない場合があります。DVDビデオ再生時に、ディスク側の設定で「DTS」を選択していると、音声が出力されません。ディスク側のメニューで、「ドルビーデジタル」または「PCM」に切り替えてください。(操作のしかたは、ディスクの説明書をご覧ください。)
ディスクに収録されていない音声言語、字幕言語、メニュー言語を選んでも設定は反映されません。本機のメニューで表示されている以外の音声言語、字幕言語、メニュー言語は、ディスク側のメニューで選択してください。